都道府県名:島根県

1. 事業名	しまね女性の活躍推進事業							
2. 実施期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日							
3. 女性活躍推進法に基づく 推進計画策定時期 (策定予定時期)	平成28年3月 (策定済) 策定予定)※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	H28.4.1	~	H33.3.31			
4. 地域の実情と課題	①本県は中山間地域が多く、県内企業の99.9%は中小企業で、さらにロールモデルの不在など、女性活躍推進に取組みにくい環境にある。②女性の就労継続意欲は高く、就業を希望する女性は多いが、女性間が減少している。また、女性の管理職への昇進意欲は低い。・25~44歳の育児をしている女性の有業率は74.8%で全国1位(全国の割合11.4%で全国35位(全国13.4%)と低くなっている。・管理職昇進への意向は、女性が男性に比べて消極的であり、「管理由としては、仕事と家庭の両立が困難であると挙げる人が多い。(H27・現在働いていないが、就業を希望する女性は23,600人いる。(H27・現在働いていないが、就業を希望する女性は3,600人いる。(H27・現底側)では、(H26 男女共同参画に関する県民・実態調査)・6歳未満の子どもがいる夫婦と子供の世帯の夫の家事・育児時間が、③県内全域で、企業において女性の活躍推進のための取組が進んで務を行う人事担当者や女性活躍推進担当者など職位に合わせたの意・女性の活躍推進の取組を行っている企業は全体の38.4%・経営者にとって、女性活躍推進の課題は、「女性が担当できる仕事で、女性の活躍推進のの関心は高まっている。・有効求人倍率 島根H28.12:1.49倍 → H29.12:1.69倍(全国1.59・15~24歳において、進学・就職による転出超過が多いことが、近年の・しまね女性の活躍応接企業登録数:94企業、3団体(計97)【これまでの取組】・働く女性を対象としたセミナー(H27年度~)・女性活躍に接る行動計画策定支援(H28年度~)・しまね女性の活躍応接企業登録制度(H28年度~)・しまね女性の活躍環境整備支援事業費補助金(H28年度~)・しまねの女性きらめき応援会議」(以下「応援会議」という)を設立し、経営者セミナー(H28年度)・ネクストリーダ・で理職セミナー(H28年度)・ネクストリーダ・で理職セミナー(H28年度)・・イクメン・イクボスキャンペーン(H28年度)・・イクメン・イクボス・横原(H29年度)・・優良取組事例紹介(H28年度~)・しまね働く女性きらめき大賞(H29年度)・・優良取組事例紹介(H28年度~)・しまね働く女性きらめき大賞(H29年度)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	は働き続けにくいと記 (52.4%)であるが、管 (152.4%)であるが、管 (152.4%)であるが、管 (152.4%)であるが、管 (152.4%)であるが、 (152.4%)であるが、 (152.4%)であるが、 (152.4%)であるが、 (152.4%)であるが、管 (152.	思識しており、 で理はという。 は理的 は と と と と と と と と と と と と と と と と と と	夫 事 男る が る 職 (1)	事・育 る 。 ョ・育 る 。 ョ・)。調 が 当 64 り、 国 64 り、 ま か ま に お ま に お ま に お ま に か ま に か ま に か ま に か ま に か ま に か ま に か ま か ま			
5. 事業の趣旨・目的	本県の女性活躍を推進するためには、①応援会議と連携して全県支援と管理職への昇進意欲の向上のための意識改革③現在働いていある。 ①について 応援会議に、構成団体の女性や若手社員によるワーキングチームを根果における女性の働き方の特性や課題の調査・分析」(H28実施)が活躍する県」の実現に向けて、応援会議における目標設定とロードみを強化するとともに、官民一体となって女性活躍のための取組みを②について 本県の女性の有業率は高いが、働き続けにくいと感じている人が多働き続けやすい職場整備や就業継続意欲の向上を図るために、経営性活躍推進担当者など職位に合わせた意識改革やセミナーを開催するのいて 少子高齢化や若年者の県外流出などにより、本県の人材不足は深ても、就業を希望しながら働いていない女性も一定規模存在している、両立が難しいと考えていることから、本人の働き方に関する多様なニー企業に対し、女性にとって「働き続けやすい」雇用環境を整えてもらうり。	いない女性の就業促 を設置し、各種事業を基に、平成29年度を基に、平成29年度である。 ではないく。 では、管理的職業では、 では、管理職はもとよった。 では、では、一方の女性のある。 では、これらの女性のある。 では、これらの女性のある。 では、これらのなど、一方のない。	進 ・ 進 ・ 要 ・ を は、 に 基 ・ を は、 に 基 ・ と ま も と 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	家事 し働成 に き団 に た よ に た よ に た が 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 、 で る で る で 、 で る で る で る で る で る で る で る で る 。 る で る る で る で る で る 。 る 。 る 。 る 。 る る る る る る る る る る る る る	が必 まく、自 た女取 た女取 大者 に仕せ にとも ととも にとも にとして にと にと にと にと にと にと にと にと にと にと			

(4)について 女性の就業継続や管理職への昇進意欲の向上を図るためには、ワーク・ライフ・バランスの推進や男性の家事参画が必要である。また、企業において多数派である「男性職員」が女性活躍に関心を持つことは、企業での女性活躍の取組み推進にもつながるため、身近に感じられる「生活」に関したキャンペーン、セミナーを開催する。

6. 事業目標·重要業績評価指標 (KPI) (全体)

(※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」

(※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)

- ①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の 中長期目標 係長以上の役職に女性を登用している 65% (H32年度) 60.30%(H26年度) 事業所の割合(アウトカム) ②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の しまね女性の活躍応援企業登録企業 |重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗 97社 (H30.2) 数(アウトカム) の測定指標) しまね女性の活躍応援企業登録企業 ③事業目標(全体) 150社 (H32年度) 97社 (H30.2) 数(アウトカム) しまね女性の活躍応援企業登録企業 ④事業KPI(全体) 97社 (H30.2) 数(アウトカム) 女性活躍推進法に基づく推進計画策 ⑤市町村の取組状況に関する目標 19市町村 (H32年度) 11市町村(H29年度) 定市町村数(アウトプット)
 - ①女性就労ワンストップ支援体制整備事業

⑥市町村の取組状況に関するKPI

・働きたい女性を対象に、本人の働き方に関する多様なニーズを踏まえた「寄り添い型」(カウンセリング、子育て・介護等の情報提供、スキルアップ支援、企業とのマッチング支援)をするとともに、企業に対し、女性にとって「働き続けやすい」雇用環境を整えてもらうための働きかけを行うワンストップ就労支援体制を整備する。

定市町村数(アウトプット)

女性活躍推進法に基づく推進計画策

11市町村(H29年度)

- ②意識改革のための企業間職位別交流会(対象者を職位や担当業務等に分けた交流会)を開催する。
- ・異業種交流会:経営者、管理職を対象とした他業種との意見交換を主とした交流会の実施
- ・職位別交流会(人事担当者):自社の就業規則を用いて、専門家による女性活躍推進のための制度設計のアドバイス等を含んだ交流会
- ・職位別交流会(女性活躍推進担当者):先進企業の女性活躍の取組み事例発表等を含んだ交流会実施
- ・職位別交流会(管理職):女性活躍推進のために管理職に求められるスキルや社内の取組み推進のために必要な知識等を含んだ交流会
- ・県内先進企業視察付きセミナー:女性活躍に取組む県内の優良企業の視察付きセミナーの開催。

③働く女性のPR事業

・教育機関等と連携し、「しまね働く女性きらめき大賞(H29年度)」受賞者の取組みや、女性の少ない職種(林業、漁業、消防など)のPRする「働く女性のPR冊子」を作成する。冊子は関係機関へ配布を行い、県内での女性活躍推進の意識醸成や女性の職域拡大、企業の取組促進を図る。

7. 事業内容

④女性活躍のための男性の家事参画促進キャンペーン

女性活躍と男性の家事参画を題材にした川柳の募集、優秀作品を活用した広報の実施。女性には男性の家事参画のための意識改革セミナー、男性には料理教室など家事実践セミナーの実施。

⑤効果検証・課題整理(ワーキングチーム全体会議)

※交付金事業以外の事業との連携

- ○行動計画策定支援、女性の活躍のための環境整備補助金による支援(県)
- ・行動計画を策定し、女性活躍に取組む企業の数の増加を目標としているため、全ての事業に関連する。
- ○しまね女性の活躍応援企業知事表彰、しまね働く女性きらめき大賞
- ・②については、受賞者による事例発表の実施や、③については取材の実施。
- ○女性のスキルアップセミナー、女性リーダー研修・女性のネットワーク交流会
- ・②のセミナーと連動して、時期等を調整し、効果的に開催。

※他部局との連携

◆月1回程度、環境生活部(男女共同参画室)、健康福祉部(子ども・子育て支援課)、商工労働部(雇用政策課)で連絡会議を開催し、情報共有、事業の調整・運営協議を行っている。

8. 事業の実施により 期待される効果	①働いている女性の就業継続と意欲の向上、管理職への登用が進むとともに、働き続けやすい職場環境の整備や働き方改革が進む。 ・職位別に交流会を行うことにより、段階的なセミナーが可能になること、企業同士での情報交換や情報共有から、ネットワーク構築ができ、企業同士で女性活躍を推進する動きが推進される。 ・ロールモデルの紹介により、女性の意識改革や能力の向上、就業を継続する人や管理職を目指す人も増える。また、若年層への意識啓発や女性の職域拡大にもつながる。 ・男性社員の意識改革が進み、女性の就業継続や管理職登用への理解促進、ワーク・ライフ・バランスや長時間労働の是正など働き方が変化し、誰もが働き続けやすい職場が増える。 ②働いていない女性の就業が促進され、企業における人材確保につながる。 ・働いていない女性の就業への意欲を喚起するとともに、柔軟な働き方に対応した職場環境の整備に取り組む企業が増えることで雇用創出につながる。									
9. 事業効果の検証及び 今後の課題の整理方法	・応援会議において	、事業効果の検証及び課題の整理を行	行う。							
				女性沿	5躍推進法に基	基づく協議会	の設置状況			
	連携体制の名称	しまね働く女性きらめき応援会議	設置の有無	有	設置(公表)時期	H28年10月 設置	※連携体制が、 法に基づく協議 会の場合「○」を 選択	0		
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携 」	構成団体	島根県商工会議所連合会、島根県商工会議所女性会連合会、島根県商工会連合会、島根県商工会女性部連合会、島根県中小企業団体中央会、島根県中小企業団体女性協議会、(一社)島根県経営者協会、島根経済同友会、島根県中小企業家同友会、島根県中小企業家同友会女性部会、(一社)中国地域ニュービジネス協議会島根支部、JAしまね、JAしまね女性組織協議会、島根県森林組合連合会、島根県漁協女性部連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、島根県連合会、島根県社会福祉法人経営者協議会、公社)島根県連合会、島根県看護協会、島根県国公立幼稚園・こども園長会、島根県保育協議会、島根大学、島根県立大学、松江工業高等専門学校、(公財)しまね女性センター、島根労働局、島根県、島根県教育委員会、島根県市長会、島根県町村会								
	各構成団体の主な連携 内容									
	・市長会及び町村会が応援会議の構成団体であり、全ての市町村と情報共有、事業の実施で連携 他の地方公共団体との連携 でいる。 ・松江市、浜田市、邑南町の職員がワーキングチームのメンバーであり、事業の検討段階から参画している。									
	② 実施済 ② 平成 年 月から実施予定 ③ 検討・ ④ 実施予定なし ※ いずれかにマルをつけてください。									
	①しまね女性の活躍応援企業を、清掃業務、警備業務等の委託に係る競争入札参加資格審査で、加点項目の対象とした。(H28年11月) ②しまね女性の活躍応援企業及びしまね子育て応援企業を、企画競争方式での加点評価の対象とし、物品及び役務の調達における指名競争入札や随意契約の際に、指名先または見積先に含める。(H29年9月) ③工事請負に係る競争入札参加資格審査や総合評価の加点評価については、検討中。									
12. 担当者名及び連絡先	島根県環境生活部環境生活総務課男女共同参画室 主任 高宮 あゆみ TEL: 0852-22-5245									
13. 事業実施及び連携工程	様式2−1−1に記載 ⇒要件④「政策連携 」									
14. 経費の内訳	様式2-1-2に記載									

注)本様式はA4で3枚以内としてください。

都道府県名:島根県

事業番号	1)									
1. 個別事業名	女性就労ワンストップ支援体制整備事業									
2. 実施期間	平成30年4月1	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日								
3. 事業費	9, 646千円	9, 646千円								
		目標·KPI	目標個	直(時点)	現状値	(時点)				
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基 づき、事業目標・KPIを設	(1)事業目標	・相談件数(アウトプット)	•500件	(H31.3)						
定してください。) ⇒要件② 「 見える化」 (※過去に関連する事業を		・就職件数(アウトカム)	•50人	(H31.3)	_	()			
実施している場合は、過去 に設定した目標・KPIを踏 まえた目標・KPIを設定し てください。)	(2)事業KPI					()			
5. 個別事業の事業内容	様 46 91 事相す	・応援会議の構成団体等を通りがして行う。 ・民間企業や経済団体が実施ついて情報収集を行い、女性は、本性、対している無料である。 ・市町村が設置している無料でなり、対している無料では、対しては、対しているができます。	ワンストップで行うの開設準備、窓 部 (条) (本)	う。口周知就職者のフォロー就職者のフォローでの開催結果を検一等を値にている。を通じている。を通じている。を通じている。を通じている。を通じている。を通じている。を通じている。を通じている。	アップ 証し、次年度以下 の周知を女性求める や子育て支援により、就業により、就業によりである マプ窓口の周知 マブの情報提 	降も継続 で職者 や	して 業 こ こ こ に に の の の の の の の の の の の の の			
	・交付金事業 間連携、他施 策との連携⇒ 要件④「政策 連携 」	・国、県、市町村が実施する女ダー研修等)や子育て支援に 情報提供することにより、就業しい。 ・県が実施する女性活躍推進で、 が関い起こしを行う。	関する事業につい につなげる。	いて情報収集を行	テい、女性求職 者	者や企業等	等へ			

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

都道府県名:島根県

事業番号	2								
1. 個別事業名	意識改革のための企業間職位別交流会								
2. 実施期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日								
3. 事業費	2, 087千円								
		目標・KPI	目標値	(時点)	現状値	〔(時点)			
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基 づき、事業目標・KPIを設 定してください。)⇒ 要件② 「 見える化」 (※過去に関連する事業を 実施している場合は、過去	(1)事業目標	・交流会参加者数(アウトプット)(異業種交流会:80人、職位別交流会(人事担当):20人、職位別交流会(女性活躍担当):20人、職位別交流会(管理職):20人、先進企業視察セミナー:30人)・セミナー、交流会参加企業のうち応援企業登録数(アウトカム)	170人 20社		_	()			
に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)	(2)事業KPI					()			
5. 個別事業の事業内容	6月:異雑元 7月: 異報位 7月: 県内 10月: 県内 11月: 職 成 29年 11月: 職 成 29年 11月: 職 成 29年 11月: 職 成 29年 11月: 電 成 29年 11月: 電 成 29年 11月: 電 大変 11月: 電 11月: 電 29月: 電 2	証し、ワーキングチームで協議の 組みを推進する主体のひとつと	他企業、他業種見直すよい機会 民直すよい機会 る。人事担当者こと がた交流会を実施 からえ、次年度以 なるような、ネット	になるとの意見、 女性活躍推進とができるため、 をする。 降もリニューアバ 、ワーク構築、育	があった。 担当者、管理職 平成30年度は、 レして実施する。 成を図る。	など)に行うこと 様々な職位を			
	・経済団体、関 ・応援会議のワーキングチームで事業を検討し、民間のアイデア・発想を活かすともに、構成係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携の								
	・連携地方公 共団体及び具 体的な連携方 法⇒ 要件 ③ 「地域連携」	本及び具 有のうえ、市町村を通じて参加者の募集など広報面での協力を得る。 は連携方 要件3							
	・交付金事業間連携、他施策との連携⇒ 要件④「政策 連携」	・女性活躍のための男性の家事 び女性リーダー研修交流会、計 調整等を行い、効果的に実施す	画策定のための						

都道府県名:島根県

事業番号	3								
1. 個別事業名	働く女性のPR事業								
2. 実施期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日								
3. 事業費	2,000千円								
		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)				
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基 づき、事業目標・KPIを設 定してください。) ⇒ 要件②	(1)事業目標	・冊子により紹介する女性数 (アウトプット)	7人	(H31. 3)	_	()			
「見える化」 (※過去に関連する事業を 実施している場合は、過去 に設定した目標・KPIを踏		・応援企業登録数(アウトカム)	7社	(H32. 3)					
まえた目標・KPIを設定してください。)	(2)事業KPI					()			
5. 個別事業の事業内容	6月~12月:冊 マル 29年度に ・平成29年度に ・平成29年度に ・平成29年度に ・平成29年度に ・平成29年度に ・平成30年 のをや 一部でで ・経団連及連携の ・連団 体と考体体⇒連 ・連団 ・共の ・大の ・大の ・大の ・大の ・大の ・大の ・大の ・大	は、表彰を受けた女性や、女性の動き方への意識付けや女性の動き方への意識付けや女性の動力 リーキングチームで協議のうえ、の要望を今後の女性活躍推進の ・応援会議のワーキングチームで 団体の当事者意識を醸成する。 ・官民一体で当該事業を推進す	子業少数次施事せんで併るかで付金でかった子・おな拡年策年で付金での図画大でででででの図画大ででででの図画大ででででの図画大ででででの図画大ででででの図画大ででででででたでででででででたでで <td< th=""><th>を を な性の紹介事 を はす。 事かす。 展施、構成 で、で、ででででででででででででででででででででででででででででででででで</th><th>紹介することで、 対する。 デ・発想を活かする。 選を実施する。 型当者会議等で で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で</th><th>これから社会へ とともに、構成 る女性の募集や を通じ、情報共 やセミナーで活</th></td<>	を を な性の紹介事 を はす。 事かす。 展施、構成 で、で、ででででででででででででででででででででででででででででででででで	紹介することで、 対する。 デ・発想を活かする。 選を実施する。 型当者会議等で で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	これから社会へ とともに、構成 る女性の募集や を通じ、情報共 やセミナーで活			

- 注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。
- 注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

都道府県名:島根県

事業番号	4								
1. 個別事業名	女性活躍のための男性の家事参画促進キャンペーン								
2. 実施期間	平成30年4月1	^区 成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日							
3. 事業費	1, 366千円	1, 366千円							
		目標・KPI	目標値	(時点)	現状値	(時点)			
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に 基づき、事業目標・KPIを 設定してください。)⇒ 要 件②「見える化 」	(1)事業目標	・川柳の応募件数(アウトプット) ・セミナー参加者数(アウトプット) ・セミナー参加者の意識変容	700件 20人 85%	(H31. 3) (H31. 3) (H31. 3)		()		
(※過去に関連する事業を 実施している場合は、過去 に設定した目標・KPIを踏 まえた目標・KPIを設定し	(2)事業KPI	(アウトカム)							
てください。)						()		
5. 個別事業の事業内容	6月~3月:女性 8月:男性の家事 男性の家事 【事業の方向性・募集した川柳・セミナー開催 ・経済団体など官	のワーキングチームで協議・詳組生活躍と男性の家事参画を題材事参画のための女性の意識改革を参画のための男性の料理教室 こ については、引き続き広報等でいては、開催結果を検証し、ワージのための取組みを行う。 ・応援会議のワーキングチーム・ 団体の当事者意識を醸成する。 ・官民一体で当該事業を推進す	にした川柳の募録 さセミナー (おとう飯)などま 舌用する。 ・キングチームで で事業を検討し、 併せて事業をす	はませいません 協議のうえ、次の 、民間のアイデン に施、検証する。	年度以降、市町:ア・発想を活かす	ことともに、			
	・連携地方公 共団体及び具 体的な連携方 法⇒ 要件③ 「 地域連携 」	具 有のうえ、市町村を通じて川柳や参加者の募集など広報面での協力を得る。 方					報共		
	・交付金事業 間連携、他施 策との連携⇒ 要件④「政策 連携」	・県子ども・子育て支援課ではまむ企業を認定する「こっころカンが、セミナーを受講した人(企業土・意識のほか、育児に関する	パニー認定事業 ()に対し、こっこん	き」や「イクボス矢 ろカンパニーへ	ロ事表彰事業」を の登録を促すな	と行ってい とど、職場の	る の風		

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。